



# Rotary 関ロータークラブ

2017-18年度国際ロータリーテーマ RI会長 イアンH.S.ライズリー  
『ロータリー：変化をもたらす ROTARY: MAKING A DIFFERENCE』  
2017-18年度 関ロータークラブ会長 テーマ  
『温故(50)知新』 52代会長 後藤信介

■会長 後藤信介 ■副会長 土屋佳久 ■幹事 岩倉宏幸



## D2630 ROTARY CLUB OF SEKI WEEKLY REPORT

本日のプログラム 第2478回例会 2017年10月17日(火)

「地区大会の報告」加藤浩二さん・古田貴巳さん



ロータリー：  
変化をもたらす

### 前例会の記録・第2477回 10月3日(火)12:30

「出席表彰」「健康診断」

- ◆開会点鐘
- ◆「君が代」「奉仕の理想」斉唱
- ◆会長挨拶



皆さん、こんにちは。

昨日アメリカ史上最悪のラスベガス乱射事件があり、コンサート会場では59人が死亡、527人が負傷し、亡くなったかたにはご冥福をお祈りしたいと思います。容疑者は自殺をしたそうですが、アメリカは、なぜ何度も乱射事件を繰り返しているのに、護身用という物の、なぜ銃の規制をしないのか、海の向こうの事は勉強不足で理解に苦しんでいます。

本日は出席表彰と健康診断を後程、開催させていただきます。宜しくお願ひ致します、出席表彰では早川先生の36年が最長で36年前にまだ生まれていないメンバーも居ますが、継続は素晴らしいことだと思います。また前年度の釧田ガバナーのテーマは最も「出席するもの 最も報われる」と言われています。「奉仕の理念」「ロータリーの精神」「超我の奉仕」すべてが、他人への思いやりの心であり、助け合いの心を作り、ロータリアンとしての人格を形成する唯一の場所が例会場だと言われています。ロータリー活動は、例会出席から始まり、親睦を深め奉仕の心を高め、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕の実践へとつながって行きます。そこで大切なのは例会出席です。私も同感で、例会で皆さんの顔を拝見すると安心感や活気を感じます。そして、今日は、関ロータークラブが誇る医師団による健康診断が有りますが、適正な数値で無い方は、直ちに医師団の方に診察を受け早期の治療をお願いします。

さて来週10月14・15日と伊賀上野市にて国際

ロータリー第2630地区、地区大会が開催されます。遠方にも関わらず15人の方に出席して頂けるということで大変有り難いと思います。第一日目の基調講演の講師が(18代)高野孫左衛門さんで、パストガバナーであります。初代の方は武田信玄の命を受け越後から塩を持ち帰ったのが初代塩屋孫左衛門で、領内の塩飢餓を救った活躍に対し、信玄公より当時の甲州の通貨「甲州金」の裏刻印である「吉」の字を屋号として送られ「吉字屋」が450年前に誕生したそうです。そうした歴史のある講師の話ですので楽しみにしています。その450年前の塩にまつわる話ですが、「敵に塩を送る」は、正々堂々と戦う精神を表す言葉で、戦国大名の中でも絶大な人気を誇るのが上杉謙信です。謙信の行動にまつわる言葉の「敵に塩を送る」を、「敵に塩をプレゼントする」という意味に受け取っている人も多いようですが、実はこれ、謙信が塩をプレゼントしたという意味ではありません。かいつまんで言うと、武田信玄が北条氏、今川氏と結んだ同盟を破ったことから、これに怒った北条・今川両氏は、武田氏の領地に運び込まれていた太平洋側からの塩の供給を停止する「塩どめ」を行いました。命の糧である塩を止められた内陸国の甲斐・信濃の民はとても苦しむことになりましたが、武田信玄とは宿敵だった上杉謙信は塩どめに賛成せず、日本海で生産された塩の販売をそのまま続けました。謙信は「戦は弓矢をもってすべきもので、塩どめをして領民を苦しめるものではない」という考えから、それまでどおりの価格での塩の販売継続を命じ、この行為が「敵に塩を送る」ということわざになって、現代まで語り継がれているわけです。フェアプレイをなにより大切にする武士道の心は、いまでもスポーツやビジネスの世界で生きていて、私たちの心を打つと同時に、人生の教訓となっています。

◆委員会報告

◎出席委員会

委員長 酒向徳享



会員 51 名中 27 名出席 出席率 55.11%

◎ニコボックス委員会 委員 山谷庸二

会長・副会長・幹事の皆さん・・・今日は、出席表彰と健康診断です。出席表彰を受けられる方はおめでとうございます。健康診断では、早川先生、今峰先生、藤井先生よろしくお願ひします。

酒向徳享さん・・・今日は、健康診断です。早川先生、藤井先生、今峰先生よろしくお願ひします。

長尾、山谷、堀部、林(昇)、酒井、加藤(浩)、三輪の皆さん・・・出席表彰を受けられる皆さんおめでとうございます。今後ますます、皆出席を重ねて下さい。

早川力さん・・・皆出席表彰、ありがとうございました。

林隆一さん・・・出席表彰ありがとうございました。健康診断に携わる先生方、ご苦労様です。健康には常に留意しましょう。

◆出席表彰

- |      |      |     |      |
|------|------|-----|------|
| 36 年 | 早川力  | 7 年 | 加藤浩二 |
| 25 年 | 林隆一  | 7 年 | 後藤信介 |
| 22 年 | 杉浦孝志 | 7 年 | 常川孝義 |
| 20 年 | 堀部哲夫 | 6 年 | 三輪雄彦 |
| 17 年 | 清水善光 | 5 年 | 林昇   |
| 15 年 | 酒井泉  | 4 年 | 今峰 徹 |
| 13 年 | 長尾一郎 | 2 年 | 大澤竜一 |
| 11 年 | 土屋佳久 | 2 年 | 岩倉宏幸 |
| 11 年 | 山谷庸二 | 1 年 | 加藤照彦 |
| 11 年 | 東谷好司 | 1 年 | 西田泰幸 |
| 9 年  | 藤井淳  | 1 年 | 尾崎嘉彦 |
| 8 年  | 古田貴巳 | 1 年 | 酒向徳享 |
| 7 年  | 木村聡  |     |      |



では、15名の会員の方に参加頂き、ありがとうございました。糖尿病の診断には、血糖値が重要になります。血糖値は血液中のブドウ糖の濃度を測定したも

のであり、正常の人では空腹時 110 未満、食後 (2 時間) で 140 未満です。また空腹時 126 以上または食後 200 以上あると糖尿病型と診断され、正常型と糖尿病型の間が境界型、いわゆる境界型糖尿病です。今回の健康診断では、15 名中 7 名が正常型、8 名が境界型でした。食後 30 分程での測定で、まだ血糖が上がりきっていないかも知れず、安心は出来ません。糖尿病は腎症から人工透析に至ったり、網膜症から失明、手足の感覚鈍磨、心筋梗塞、脳梗塞の原因となりますし、手術後の縫合不全、感染なども起こすやっかいな病気です。血糖コントロールに注意し、健康寿命を伸ばしたいものです。血糖コントロールの中で特に注意が必要なのが、グルコース・スパイク (食後の血糖の急激な上昇) です。これを防ぐには、①食べる順番に気をつける。野菜→タンパク質 (肉、魚) →ご飯 (炭水化物) の順に食べる、②食直後 (30 分以内) の軽い運動をすること、③早食いをしない、④朝食を摂る、などが推奨されています。



◆幹事報告



◎例会変更と休会通知

・郡上長良川 RC

次例会のご案内 10月25日(水) 12:30

「安桜山看板除幕式・保育園児お散歩会」

担当：社会奉仕委員会 ※10月24日の変更

\*\*\*\*\*

例会：毎週火曜日 12:30

例会場：岐阜県関市本町 6-20 大垣共立銀行関支店2F

事務局：岐阜県関市平和通 7-10-25 アメリカ 2F

◆健康診断 藤井淳

10月3日に行われました健康診断 (血糖値測定)

